

おはようございます。

本日より、令和3年度が始まりました。皆さんは、春休みをどのように過ごされましたか。きっと新型コロナウイルス感染防止策の徹底を図りながら、新年度を迎える準備に大忙しだったのではないのでしょうか。

今日から新しい学期を迎え、心新たにスタートラインに立ちました。まず、目標を立てゴールまで全力をあげてどのように走り抜けようかと考えましょう。

目標を設定する場合、自信過剰な高い目標設定、あるいは低すぎる目標設定では、効果をもたらすことはできません。したがって、その見極めをしっかりとした上で目標を設定する必要があります。その目標がクリアされたならば、もう少し高めの設定をしながら自らの意識の向上に努めます。一つの目標達成は、また新たな意欲や希望を生みだし、力を与えてくれます。

人は誰でも新しい節目を迎えたとき、「今年こそは、頑張るぞ」とか「今度こそは・・・」と何か目標を掲げ、決意を新たにするものです。しかし、日を重ねるにつれてその決意すら忘れ、「こんなはずではなかった」と自問自答することが多々あります。時々立ち止まって、「三日坊主」を断ち切る勇気を持ちましょう。「初心忘るべからず」、「継続は力なり」を心得てください。そして、目標を掲げたならば、昨年度末の終業式でご紹介した、さくら姫の開発者である廣瀬先輩のように、何事にも興味・関心を持ち、諦めることなくチャレンジを続けてください。

今年も、昼休みを活用して皆さん一人一人と校長室で面接を行いたいと思います。昨年は、新2年1組の途中で終わりましたので、引き続き、出席番号順にお願いします。面接では、それぞれの目標を聞きますのでしっかりと答えられるようにしてください。

本年度の本校の重点努力目標は、「新しい時代をたくましく生き抜く人材の育成 ～地域とともに、未来を探究する～」です。自分の未来と地域の未来を、自らの意思と行動で切り拓く力を身に付け、地域に貢献し信頼される人間になってほしいという思いからです。

そして最後にもう一つ、コロナ禍ではありますが、今年度も引き続き、日本一気持ちの良いあいさつのできる学校、そして、日本一清掃活動ができる学校を目指そうということをお願いして式辞といたします。

令和3年4月8日 愛媛県立野村高等学校長 松永 泰